

総合計画全体に対する提言

総務常任委員会

- 1 市民意識調査の項目を指標にしている項目があり、意識調査の設問が途中で替わって総計で測定が難しくなった指標がある。市民意識調査の設問を総計の指標とするのであれば、総合計画を意識した設問設定としていただきたい。
- 2 計画期間の途中で計画の背景が変わってしまい、指標の測定が出来なくなった指標がある。これから策定する第5次総計では、中間地点において、見直しが必要である。
また、議会においてもその中間見直しにあわせて調査を実施し、中間地点における提言として、議会としての意見を述べる必要があるのではないか。
- 3 4次総計総括の検証について、指標に対しての達成状況として、「達成」や「順調」、「推進中」などで表しているが、指標の数値等を見ていて、この表現で本当に当たっているのか疑問を持ってしまう指標がある。4次総計の検証の仕方として、おかしいのではないか。
- 4 西暦と年号が両方ばらばらに使用されていて見づらい。統一していただきたい。

総合計画全体に対する提言

厚生経済常任委員会

- 1 第5次総計においては、時代状況により設定した目標が変化していくこともあるので、めざそう値などの目標値と指標は、中間で総括・検証を行えるような仕組みを取り入れてほしい。
- 2 議会においても、総合計画の議決後、10年間という計画期間の中間地点において総括・検証していくことが必要である。
- 3 中核市としての権限を活かした指標づくりを行うよう提案する。